

第1号議案

令和4年度長崎市一般会計補正予算(第13号)

目次	ページ
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》	
3目 道路橋りょう新設改良費 ・【補助】道路新設改良事業費 (歳出及び繰越明許費の補正)	… 3 ~ 10
《8款 土木費 3項 河川海岸費》	
2目 河川改良費 ・【補助】河川等整備事業費 (歳出及び繰越明許費の補正)	… 11 ~ 12
4目 県施行事業費負担金 ・河川海岸費負担金 (歳出及び繰越明許費の補正)	… 13 ~ 26
《8款 土木費 5項 都市計画費》	
3目 街路事業費 ・【補助】都市計画街路整備事業費 (歳出及び繰越明許費の補正)	… 27 ~ 32
7目 県施行事業費負担金 ・都市計画費負担金 (歳出及び繰越明許費の補正)	… 33 ~ 36

土木部
令和5年1月

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
22～23	8 土木費	2 道路 橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-1	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 籠町稲田町1号線 (電線類地中化)	千円 50,000

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、唐人屋敷顕在化事業を実施している十善寺地区における良好な景観形成と災害時の減災を図るため、電線類地中化を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の2次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
籠町稲田町1号線	館内町～稲田町	250m

【令和4年度当初事業内容】

工事(管路) L=200m

【令和4年度内示後事業内容】

工事(特殊部マンホール) 5基

【令和4年度1月補正後事業内容】

工事(特殊部マンホール) 5基

工事(九州電力、NTTへの委託工事) 一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 63,000	千円 33,000	千円 —	千円 27,000	千円 —	千円 3,000
1月補正	50,000	27,500	—	22,500	—	—
補正後	113,000	60,500	—	49,500	—	3,000

※1 国庫補助率 55%

※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

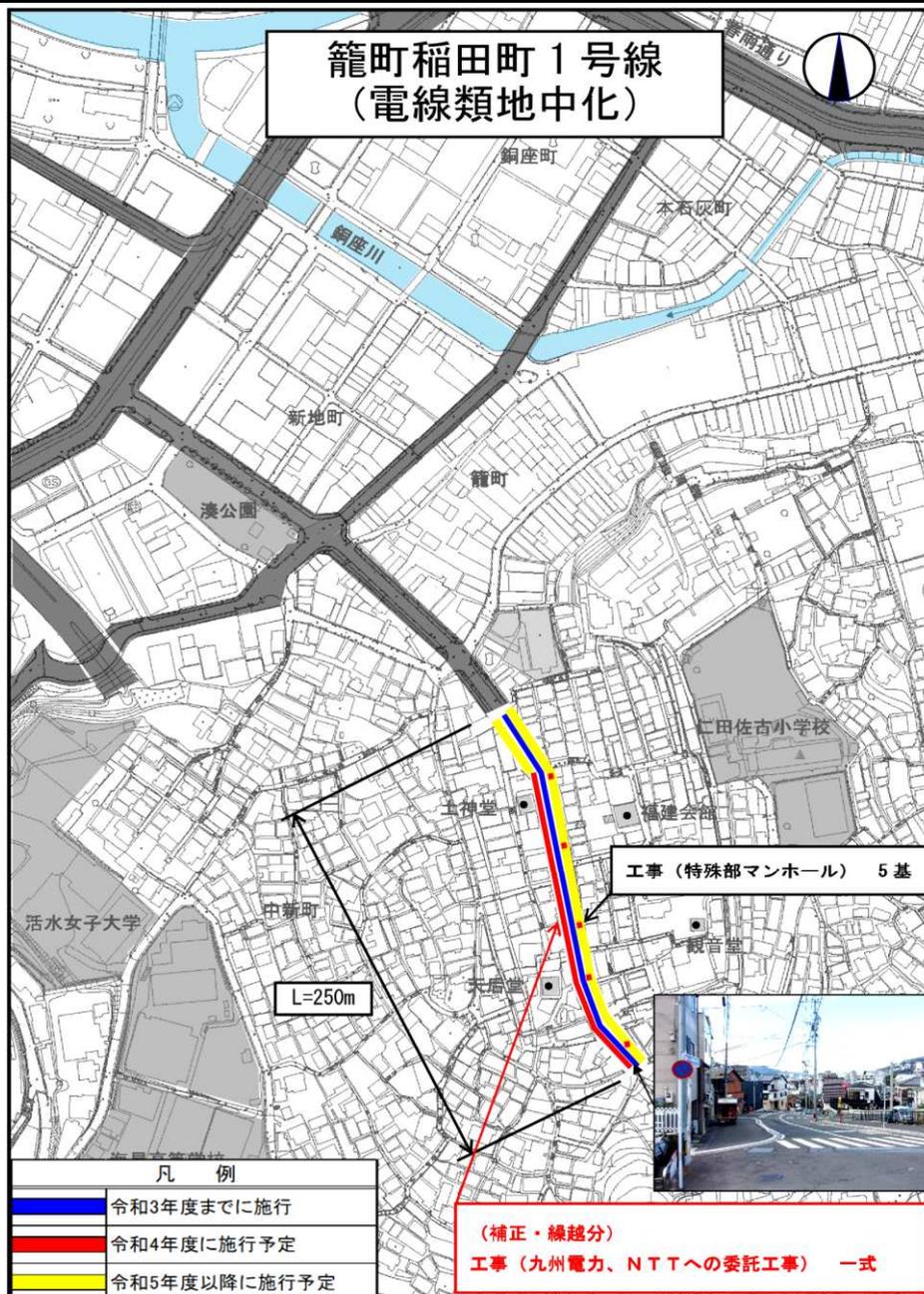
1月補正:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

※ 土木建設課

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 籠町稲田町1号線(電線類地中化) 【事業期間】H29～R6年度 (認可期間)H29～R6年度 【事業計画】延長 L=250m 【総事業費】310,000千円 【進捗率】63%(R4年3月末)	1月補正後 予算現額	113,000	60,500	0	49,500	0	3,000
	支出予定額	63,000	33,000	0	27,000	0	3,000
	繰越明許額	50,000	27,500	0	22,500	0	0
繰越事由	国の2次補正予算に伴う委託工事が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和5年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
22～23	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	2-1	【補助】道路新設改良事業費 (道路メンテナンス事業) 道路構造物等補強	千円 20,000

1 概 要

(1)事業目的

国の道路メンテナンス事業を活用し、道路等の災害を防止するため、道路構造物等について、緊急性に応じた補修・補強を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の2次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

【令和4年度 当初事業内容】

- (1) 工事 9橋、設計 1橋、点検 200橋
- (2) トンネル長寿命化修繕計画策定 一式

【令和4年度1月補正後事業内容】

- (1) 工事 11橋、設計 1橋、点検 200橋
- (2) トンネル長寿命化修繕計画策定 一式

【工事箇所】

	路線名(橋梁名)	橋長	備考
1	虹が丘町14号線(虹が丘町2号橋)	5.4m	当初
2	虹が丘町27号線(虹が丘町4号橋)	4.9m	
3	立岩町金堀町1号線(美土里橋)	6.5m	
4	丸尾町江の浦町1号線(奉仕橋)	8.4m	
5	宿町界3号線(宿町2号橋側道橋)	5.2m	
6	船石町1号線(二双舟橋)	6.9m	
7	深堀町66号線(深堀町10号橋)	2.3m	
8	野母町2号線(下曲橋)	6.8m	
9	伊王島町41号線(後口平(うしろびら)橋)	62.6m	
10	神浦下道德町神浦口福町1号線(口福2号橋)	6.5m	1月補正後 追加
11	宿町田中町1号線(田中町3号橋)	3.8m	

3 財源内訳

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 151,500	千円 83,325	千円 -	千円 31,300	千円 -	千円 36,875
1月補正	20,000	11,000	-	9,000	-	0
補正後	171,500	94,325	-	40,300	-	36,875

※1 国庫補助率 55%

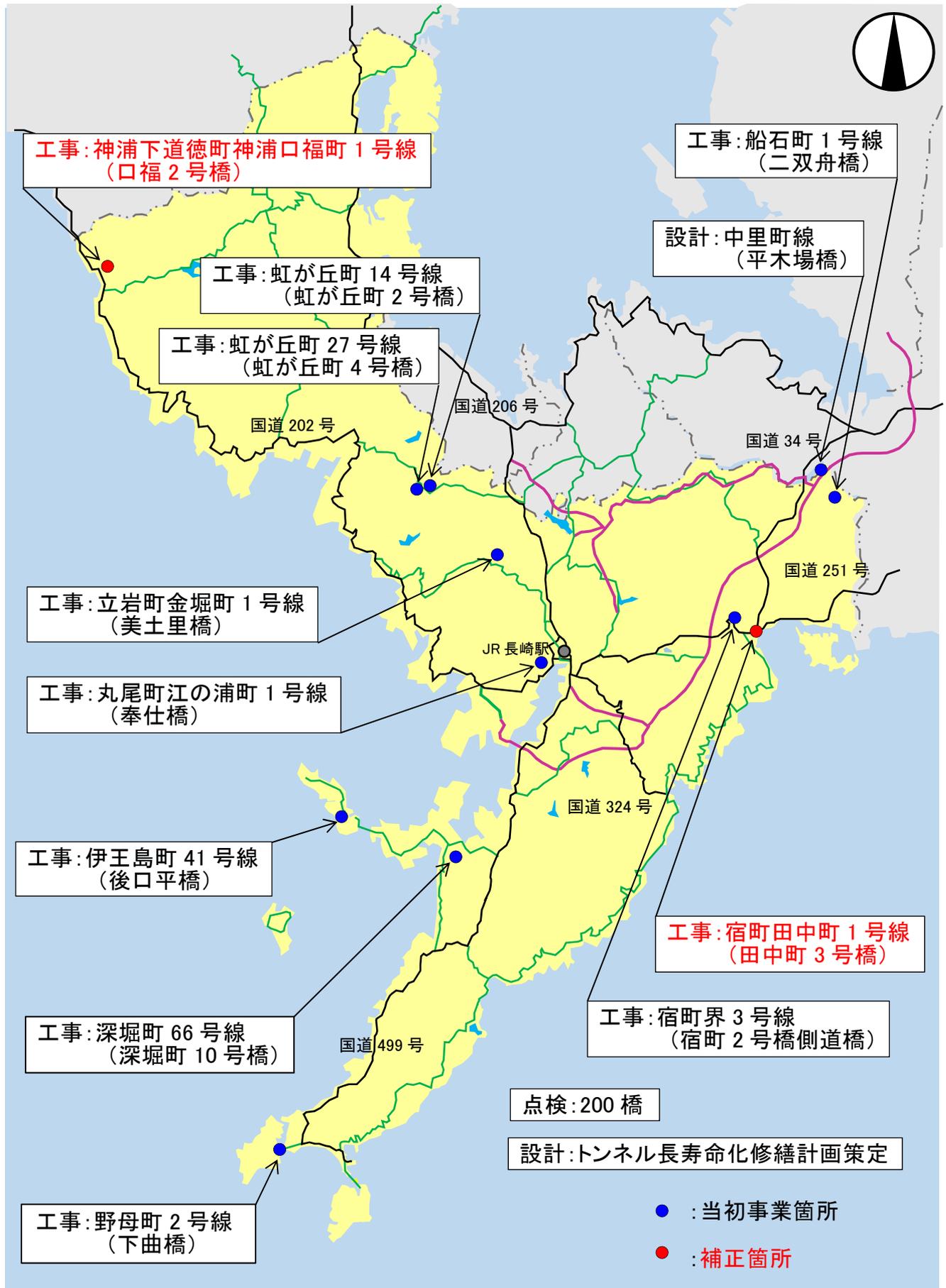
※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

1月補正:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

【補助】道路新設改良事業費(道路メンテナンス事業)

道路構造物等補強

位置図



神浦下道徳町神浦口福町 1 号線
(口福 2 号橋)



工事 橋長 6.5m

A

外海地域センター

神浦小学校

神浦町





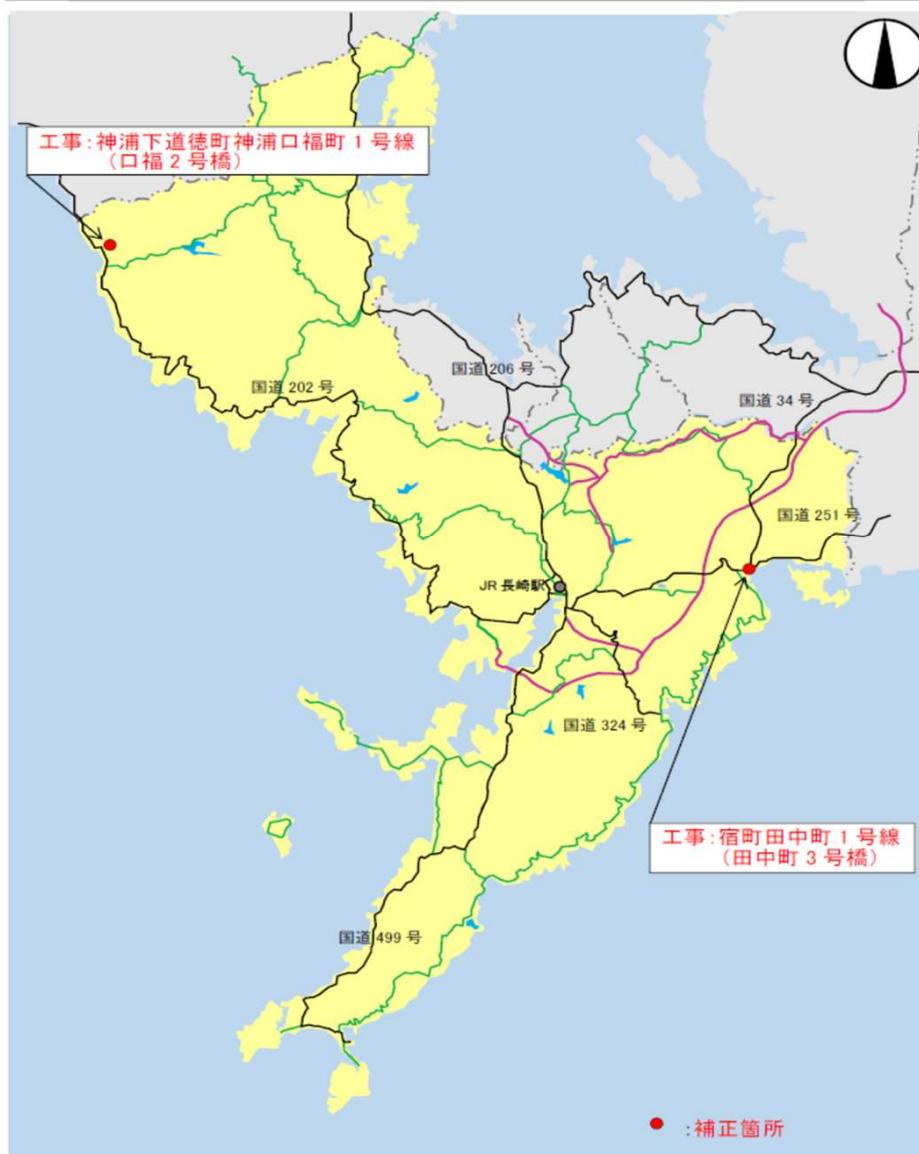
8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

※ 土木防災課

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】道路新設改良事業費 (道路メンテナンス事業) 道路構造物等補強 【事業内容】 ・橋梁補修設計・工事	1月補正後 予算現額	171,500	94,325	0	40,300	0	36,875
	支出予定額	99,500	54,725	0	13,500	0	31,275
	繰越明許額 (11月補正)	52,000	28,600	0	17,800	0	5,600
	繰越明許額 (1月補正)	20,000	11,000	0	9,000	0	0
	繰越明許額 合計	72,000	39,600	0	26,800	0	5,600
繰越事由	国の2次補正予算に伴う工事が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和5年10月						

【補助】道路新設改良事業費(道路メンテナンス事業) 道路構造物等補強
位置図



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
24~25	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	1-1	【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 江川川	千円 6,200

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、防災性の向上と自然環境に調和した潤いのある河川環境を形成するため、河川の改修を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の2次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

【令和4年度 当初事業内容】

工事 L=30m
 用地取得 A=182 m²
 委託 建物事前調査 一式

【令和4年度1月補正後事業内容】

工事 L=55m
 用地取得 A=182 m²
 委託 建物事前調査 一式

3 財源内訳

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債 ※3	その他	一般財源
当初予算額	千円 37,500	千円 12,000	千円 12,000	千円 12,100	千円 -	千円 1,400
1月補正	6,200	2,000	2,000	2,200	-	-
補 正 後	43,700	14,000	14,000	14,300	-	1,400

※1 国庫補助率 1/3

※2 県負担率 1/3

※3 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率22.2%)

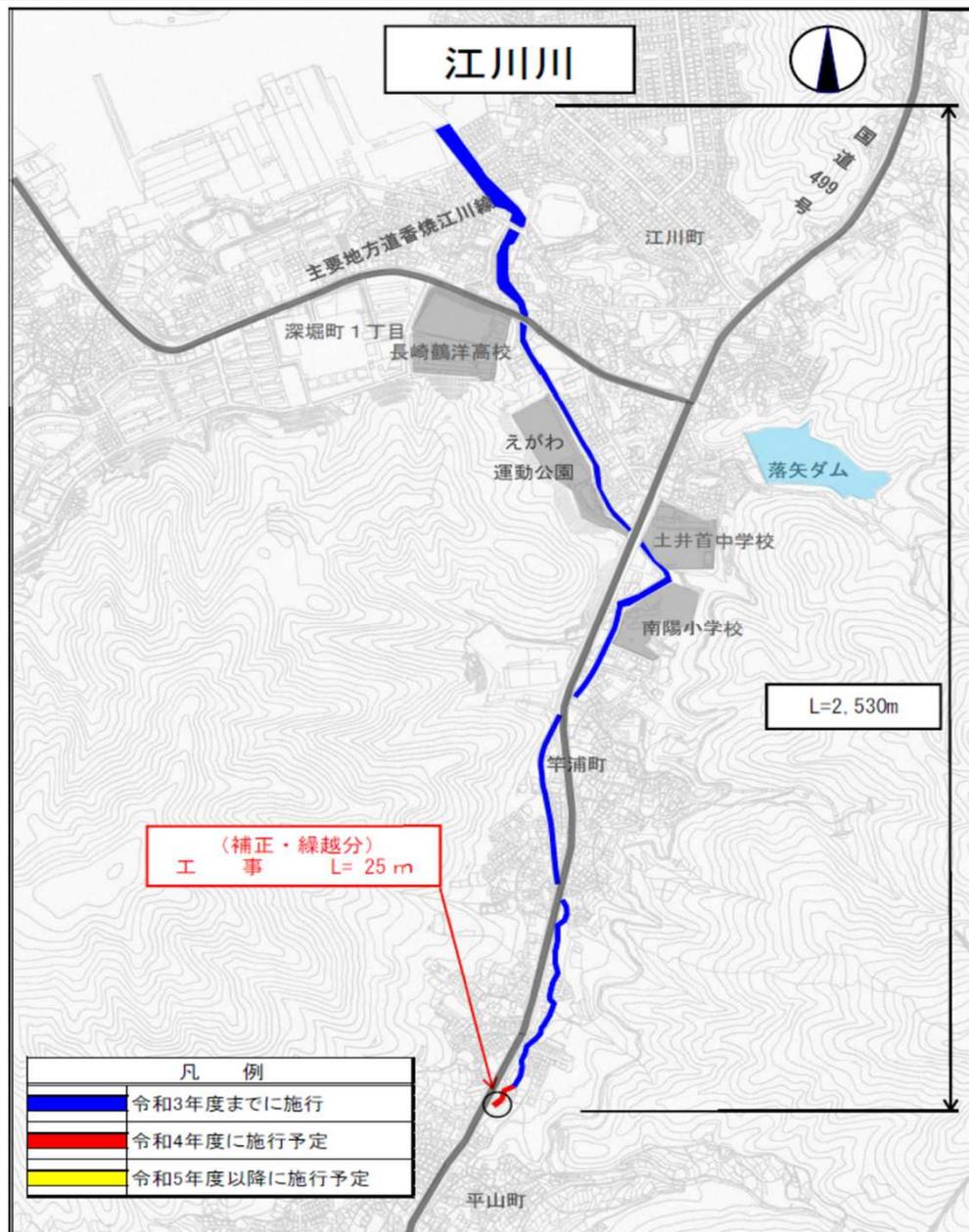
1月補正:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率50%)

8款 土木費 3項 河川海岸費 2目 河川改良費

※ 土木防災課

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 江川川 【事業期間】 S56～R7年度 (認可期間) S56～R7年度 【事業計画】 延長 L=2,530m 【総事業費】 3,162,000千円 【進捗率】 92%(R4年3月末)	1月補正後 予算現額	43,700	14,000	14,000	14,300	0	1,400
	支出予定額	5,100	1,200	1,200	2,400	0	300
	繰越明許額 (11月補正)	32,400	10,800	10,800	9,700	0	1,100
	繰越明許額 (1月補正)	6,200	2,000	2,000	2,200	0	0
	繰越明許額 合計	38,600	12,800	12,800	11,900	0	1,100
繰越事由	国の2次補正予算に伴う工事が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和5年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
24～25	8 土木費	3 河川海岸費	4 県施行事業費 負担金	1-1	河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費	千円 63,500

1 概 要

(1) 事業目的

急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と身体を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対して負担金を支出するもの。

(2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の2次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

【事業予定地区】

※網掛けの地区が補正対象

事業区分	地区名 事業期間	当初予算 県事業費 (千円)	12月 県補正額 (千円)	市 負担率 (%)	当初予算 市負担額 (千円)	1月補正 市負担額 (千円)	事業内容
公共関連 ※1	田中 (2) 平成 21 年度から令和 7 年度まで	227,000	310,000	5.0	11,350	15,500	工事
	多以良 (4) 平成 27 年度から令和 12 年度まで						工事
	滑石 3 丁目 (4) 平成 27 年度から令和 4 年度まで						工事
	若竹 (4) 平成 28 年度から令和 5 年度まで						工事
	金堀 (6) 平成 29 年度から令和 8 年度まで						工事
	※3 大浜 (19) 平成 30 年度から令和 7 年度まで						工事
	戸町 2 丁目 (7-1) 令和元年度から令和 12 年度まで						工事
	三川 (2) 【新規】 令和 4 年度から令和 10 年度まで						測量・調査 ・設計
※4 その他	金堀 (1) 平成 30 年度から令和 6 年度まで	121,000	50,000	10.0	12,100	5,000	工事
	現川 令和元年度から令和 12 年度まで						工事
	葉山 2 丁目 (4) 令和 3 年度から令和 8 年度まで						用地測量

事業区分	地区名 事業期間	当初予算 県事業費 (千円)	12月 県補正額 (千円)	市 負担率 (%)	当初予算 市負担額 (千円)	1月補正 市負担額 (千円)	事業 内容	
一般 ※2	大規模斜面 ※3	三川 (3) 平成19年度から令和5年度まで	118,500	210,000	10.0	11,850	21,000	工事
		赤迫 (2) 平成26年度から令和7年度まで						工事
		多以良 (4) 平成27年度から令和12年度まで						工事
		大園 (4) 平成29年度から令和9年度まで						工事
		滑石3丁目 (5) 平成29年度から令和6年度まで						工事
		大浜 (19) 平成30年度から令和7年度まで						工事
		大園 (3) 令和2年度から令和12年度まで						用地測量
		横尾 令和3年度から令和12年度まで						用地測量
	緊急改築 ※5	神ノ島 平成25年度から令和8年度まで	30,000	0	10.0	3,000	0	工事
	その他 ※4	若竹 (4) 平成28年度から令和5年度まで	256,000	110,000	20.0	51,200	22,000	工事
		西北 (5) 平成29年度から令和7年度まで						工事
		滑石3丁目 (5) 平成29年度から令和6年度まで						工事
		田中 (61) 平成30年度から令和4年度まで						工事
		滑石5丁目 (6) 令和元年度から令和6年度まで						工事
		戸町2丁目 (7-2) 令和元年度から令和10年度まで						工事
三重 (2) 令和3年度から令和10年度まで		用地測量						
茂木 (6) 令和3年度から令和11年度まで		用地測量						
入船 (7) 令和4年度から令和8年度まで		用地測量						
大崎里乙 (1)【新規】 令和4年度から令和10年度まで		測量・調査 ・設計						
田中 (7)【新規】 令和4年度から令和12年度まで	測量・調査 ・設計							
災関 フォロー ※6	川平 令和3年度から令和8年度まで	5,000	0	10.0	500	0	用地測量	
計		757,500	680,000		90,000	63,500		

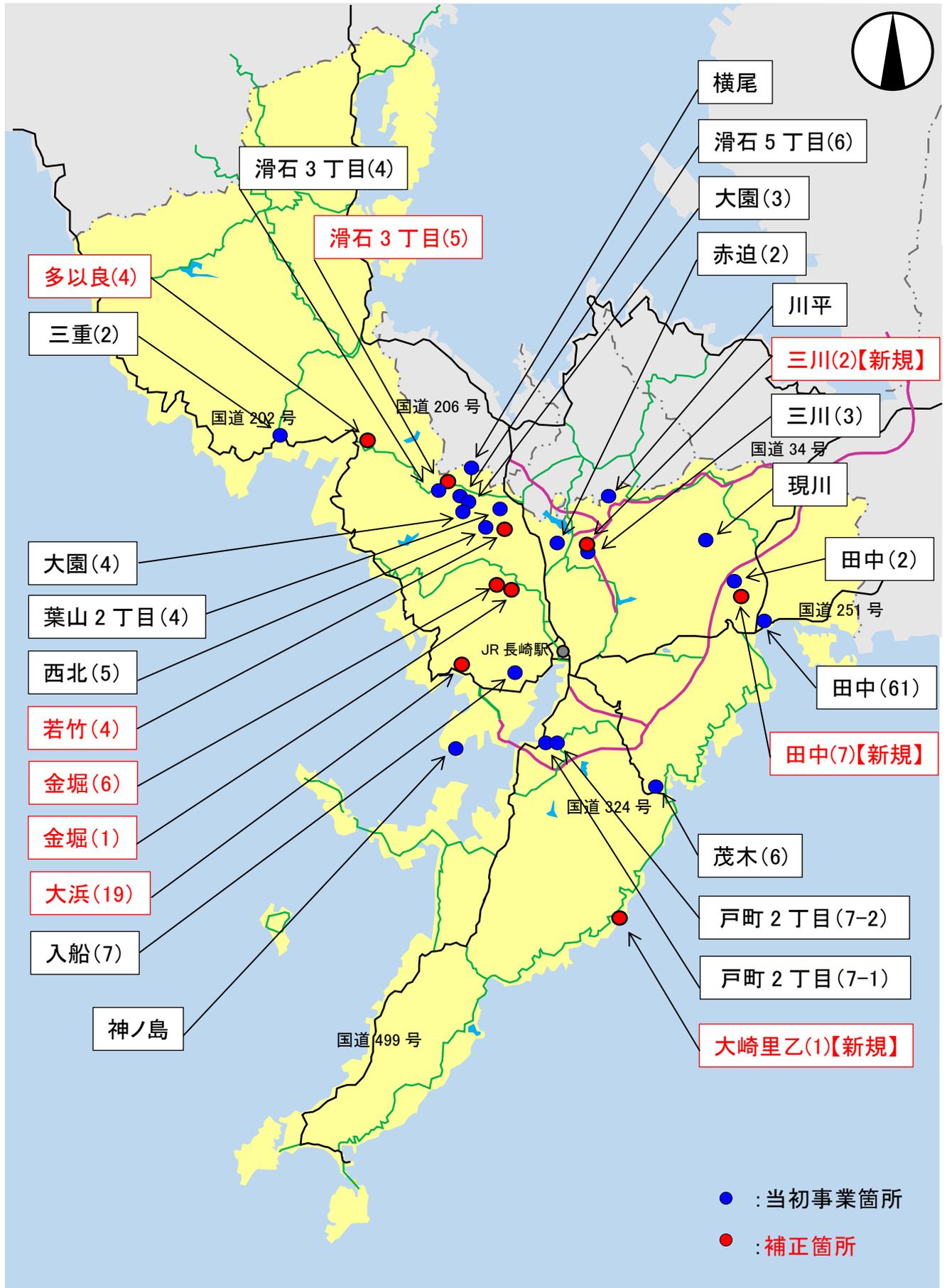
- ※1 公共関連 被害を受ける恐れのある区域内に、砂防施設・道路・鉄道・水道施設等がある場合
- ※2 一般 公共関連以外の場合
- ※3 大規模斜面 高さが概ね 30m以上の斜面である場合
- ※4 その他 大規模斜面に該当しない場合
- ※5 緊急改築 既存の急傾斜地崩壊防止施設のうち経年劣化した箇所の改築を行う場合
- ※6 災関フォロー 災害関連緊急事業を実施した箇所において、その後概ね 2 年以内に事業を施行する場合

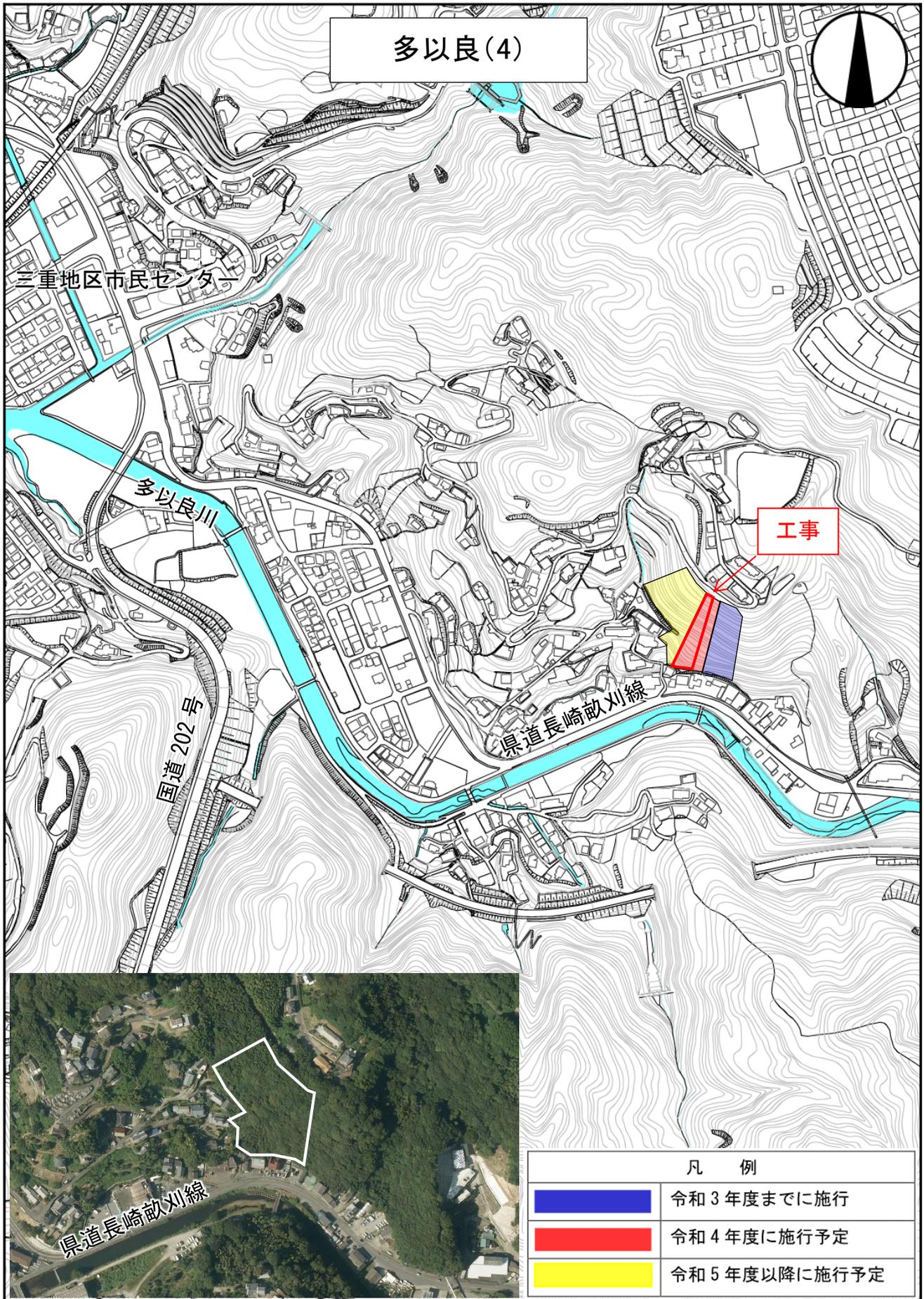
3 財源内訳

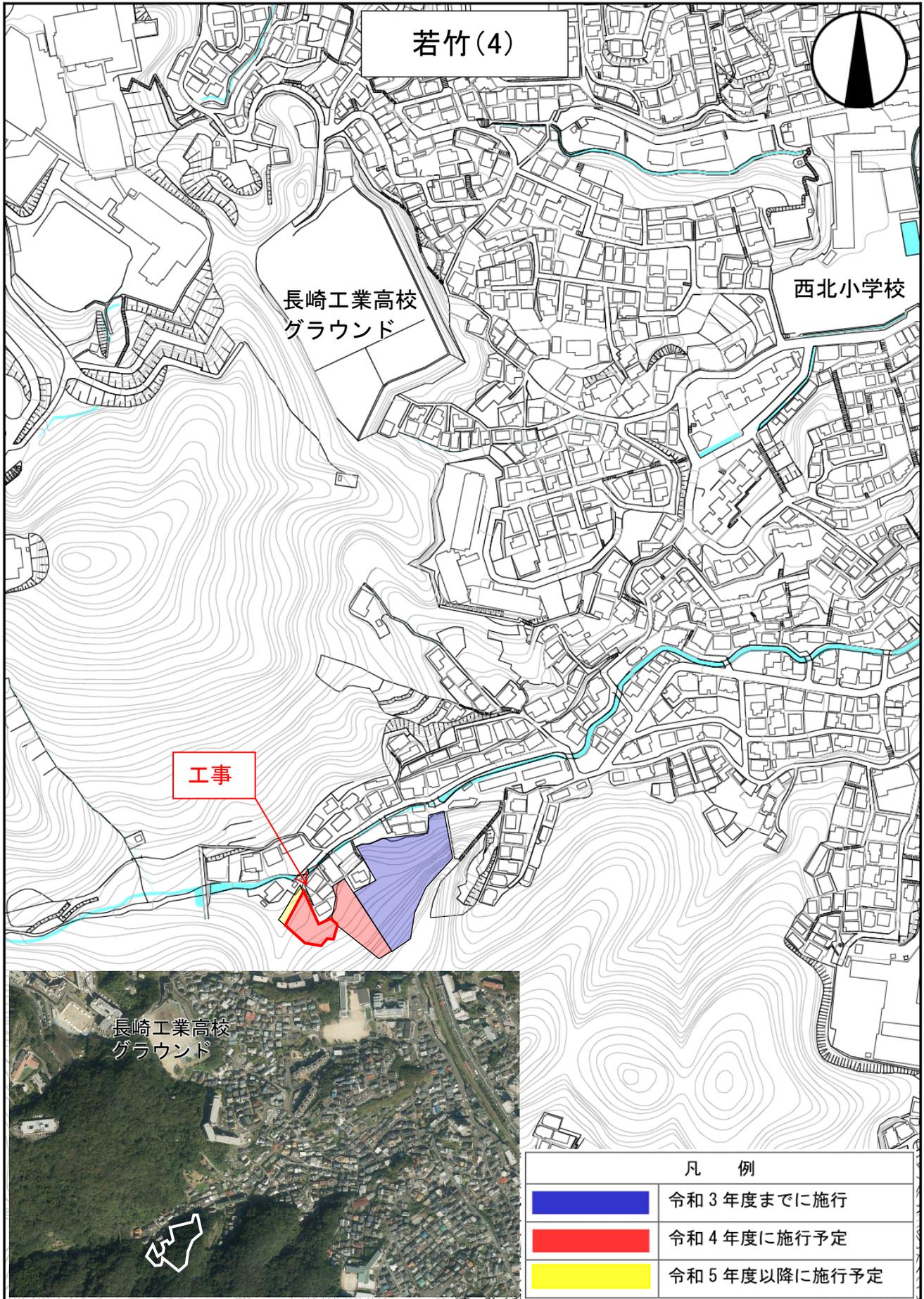
区分	事業費	市負担額	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
当初予算額	千円 757,500	千円 90,000	千円 —	千円 —	千円 81,000	千円 —	千円 9,000
1月補正	680,000	63,500	—	—	63,500	—	0
補正後	1,437,500	153,500	—	—	144,500	—	9,000

- ※ 起債充当率 当初予算額：90%（公共事業等債）（交付税措置率 22.2%）
1月補正：100%（補正予算債）（交付税措置率 50%）

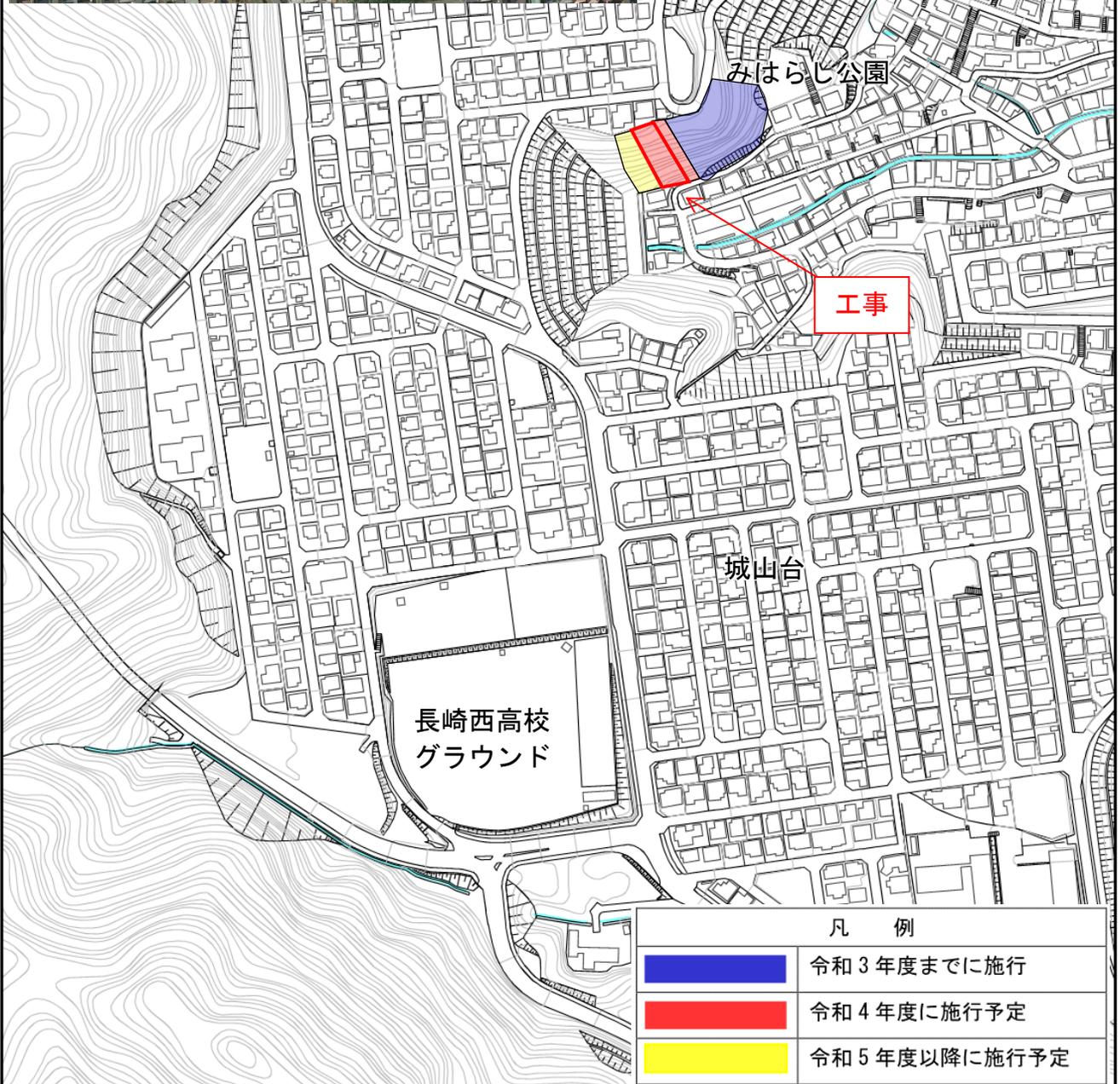
河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業 位置 図





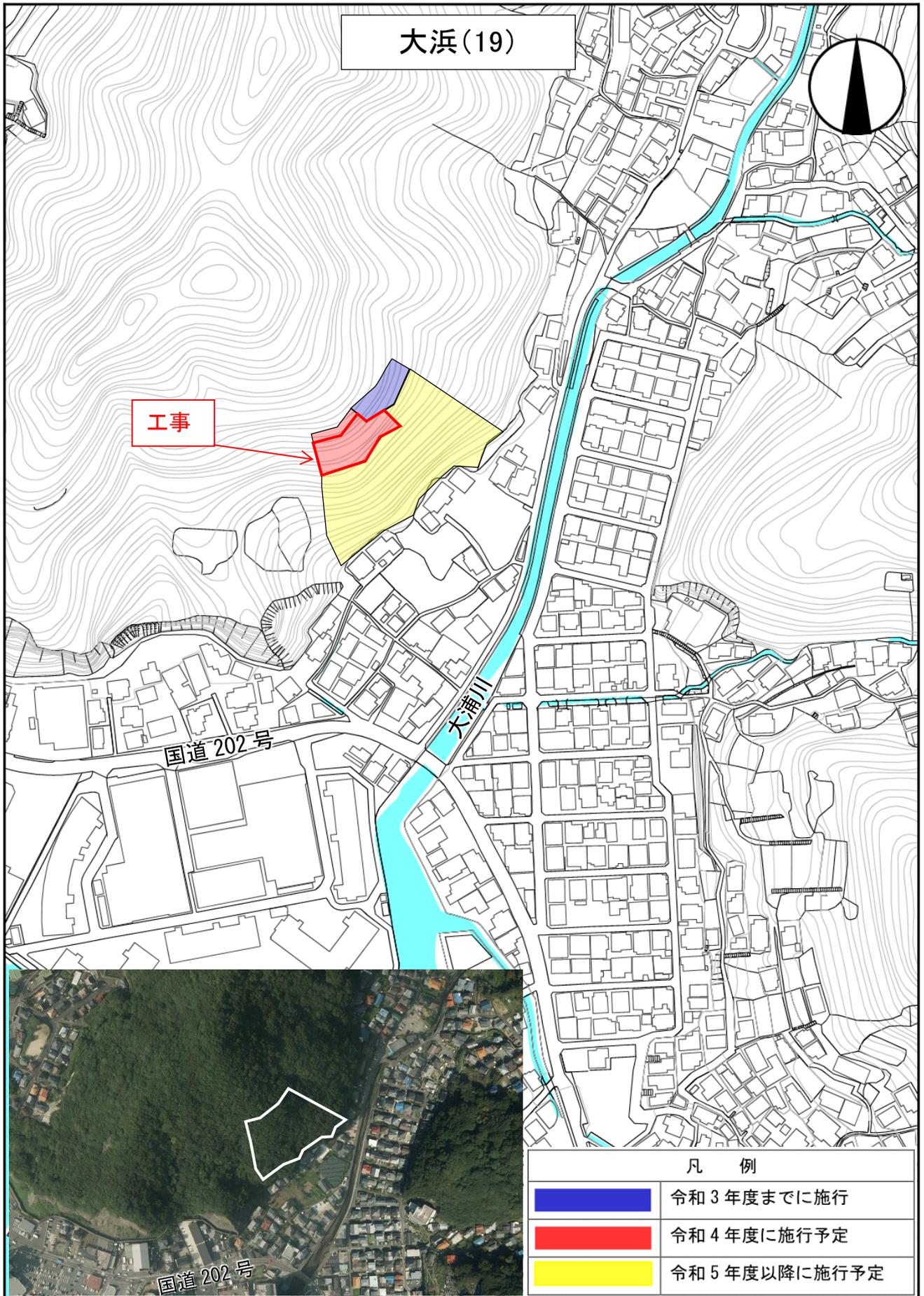


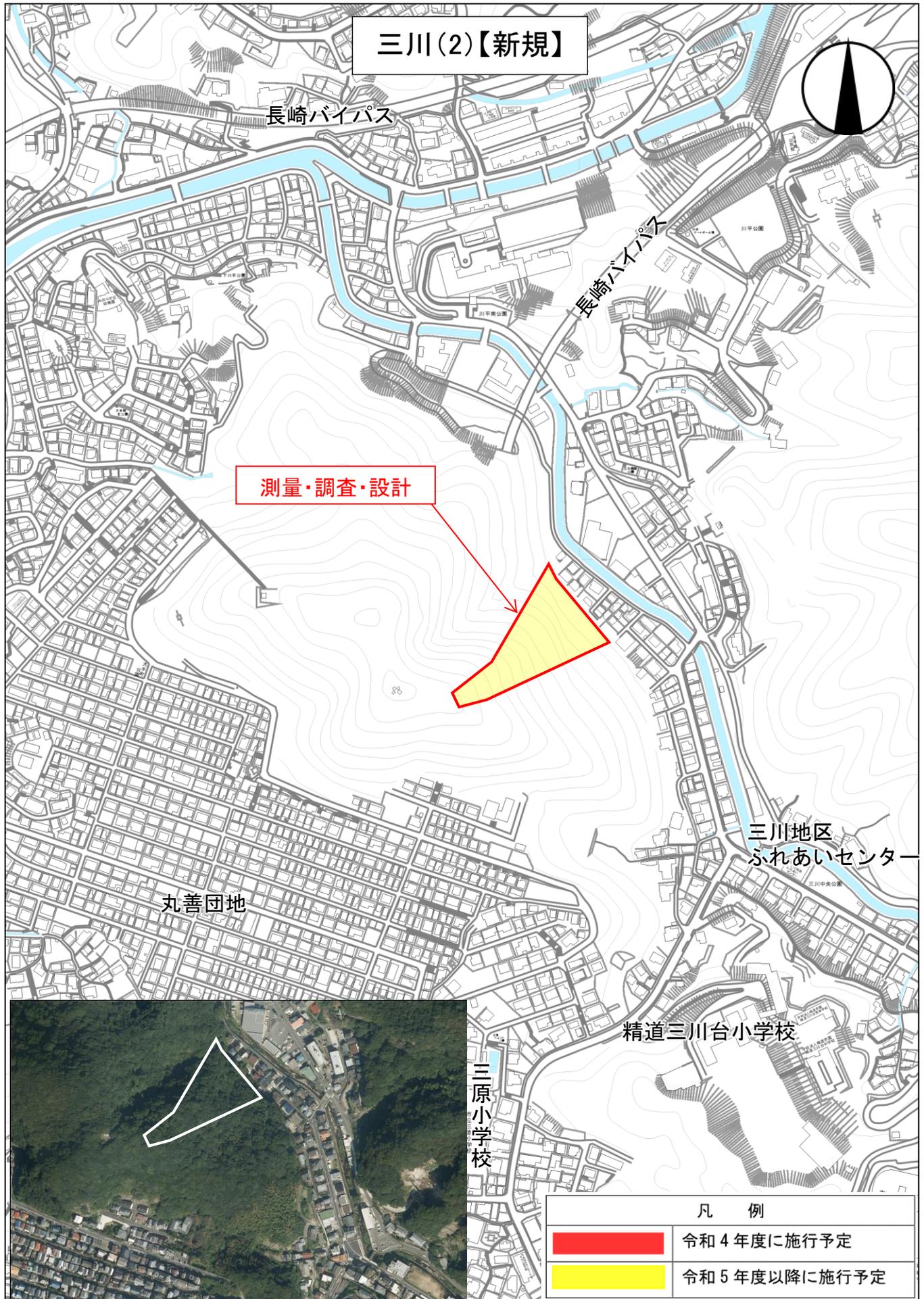
金堀(6)

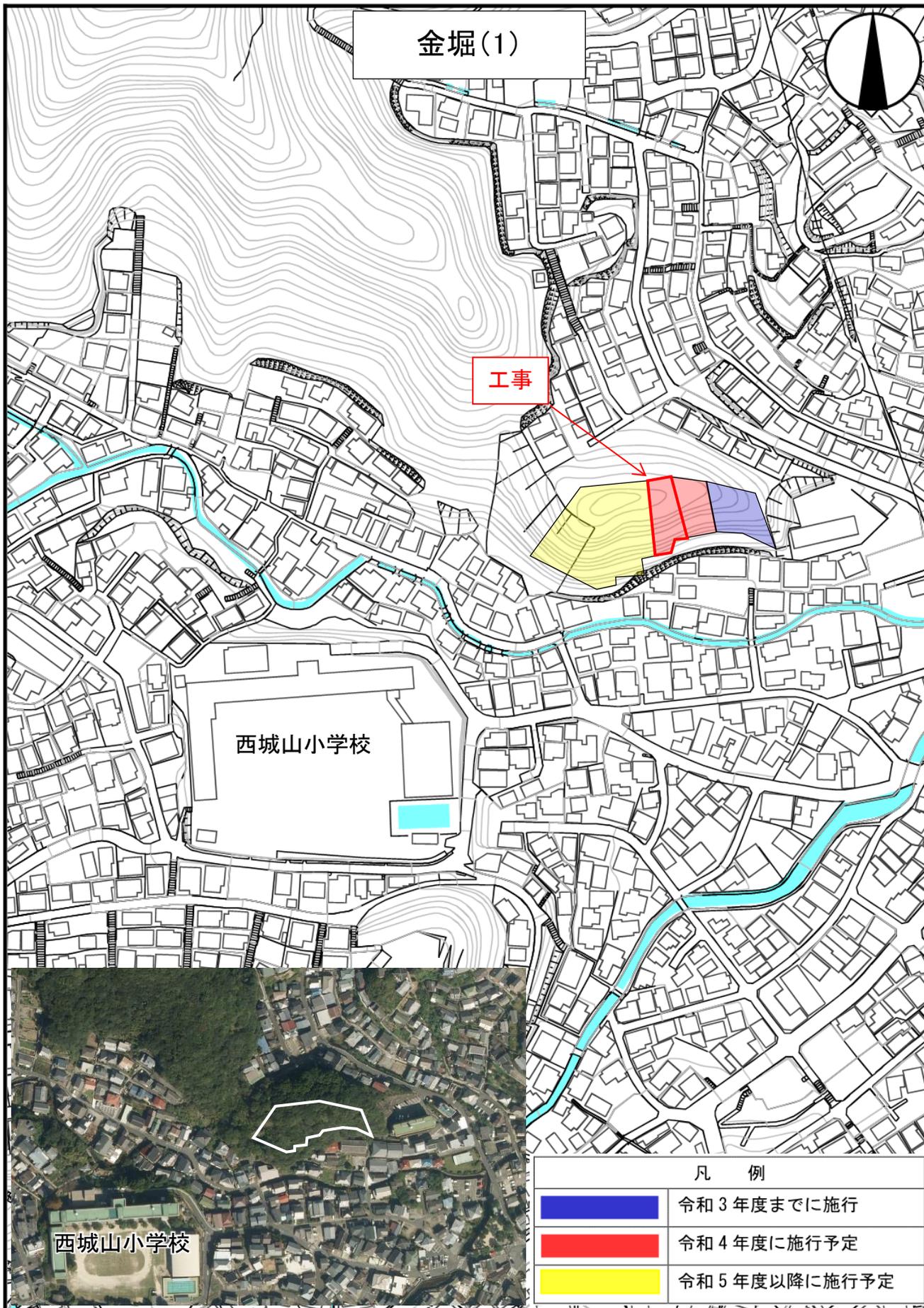


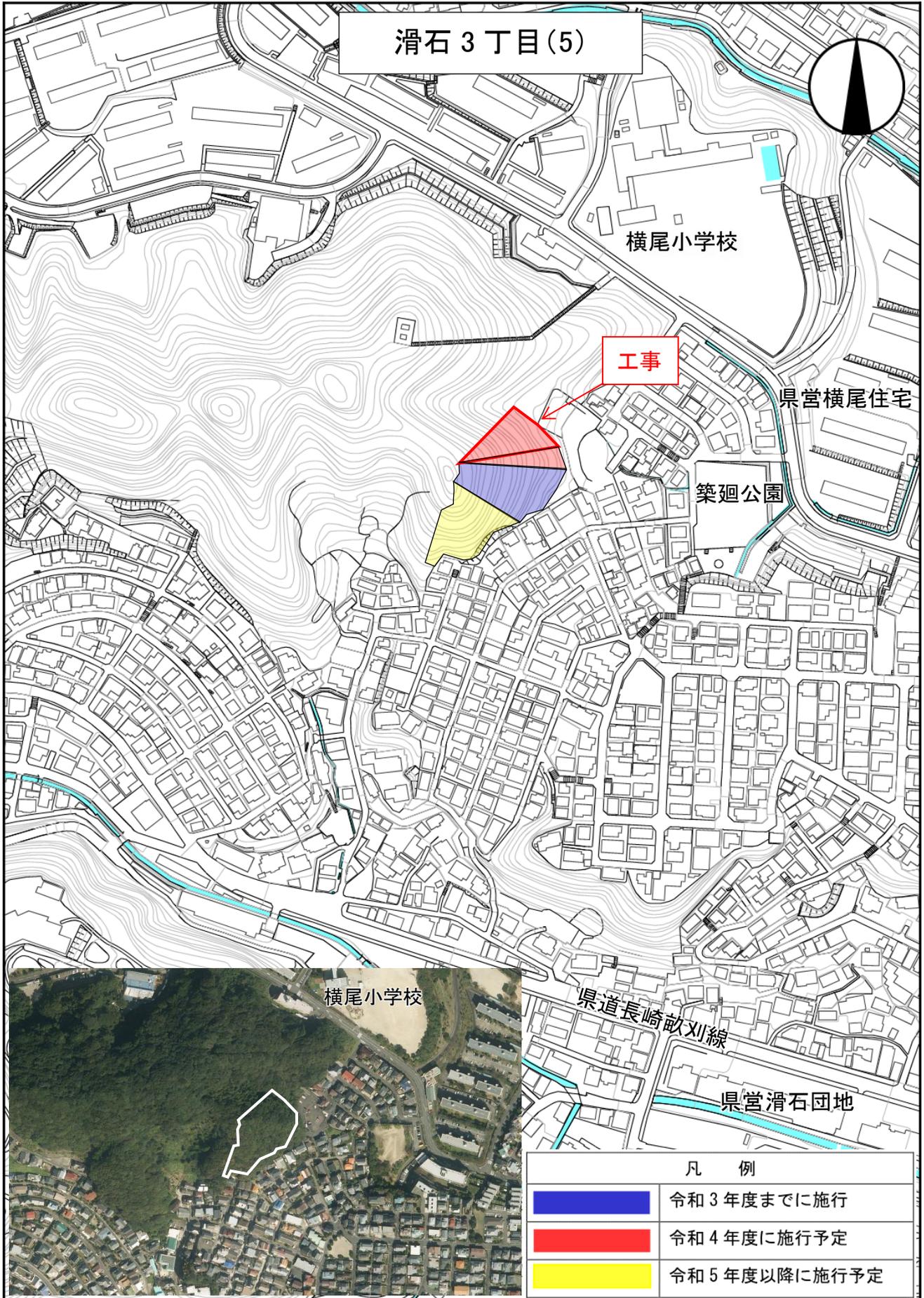
凡 例

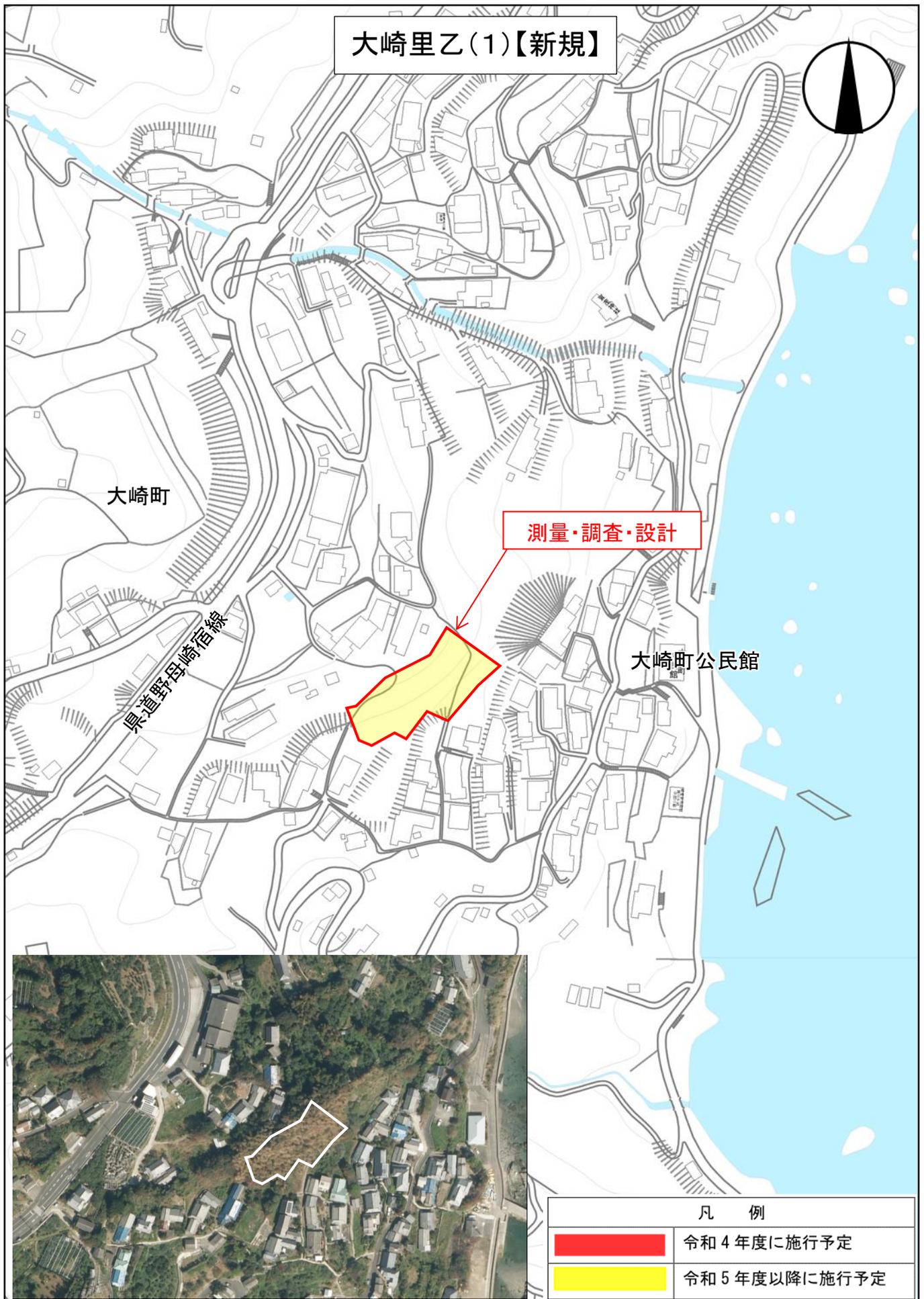
	令和 3 年度までに施行
	令和 4 年度に施行予定
	令和 5 年度以降に施行予定

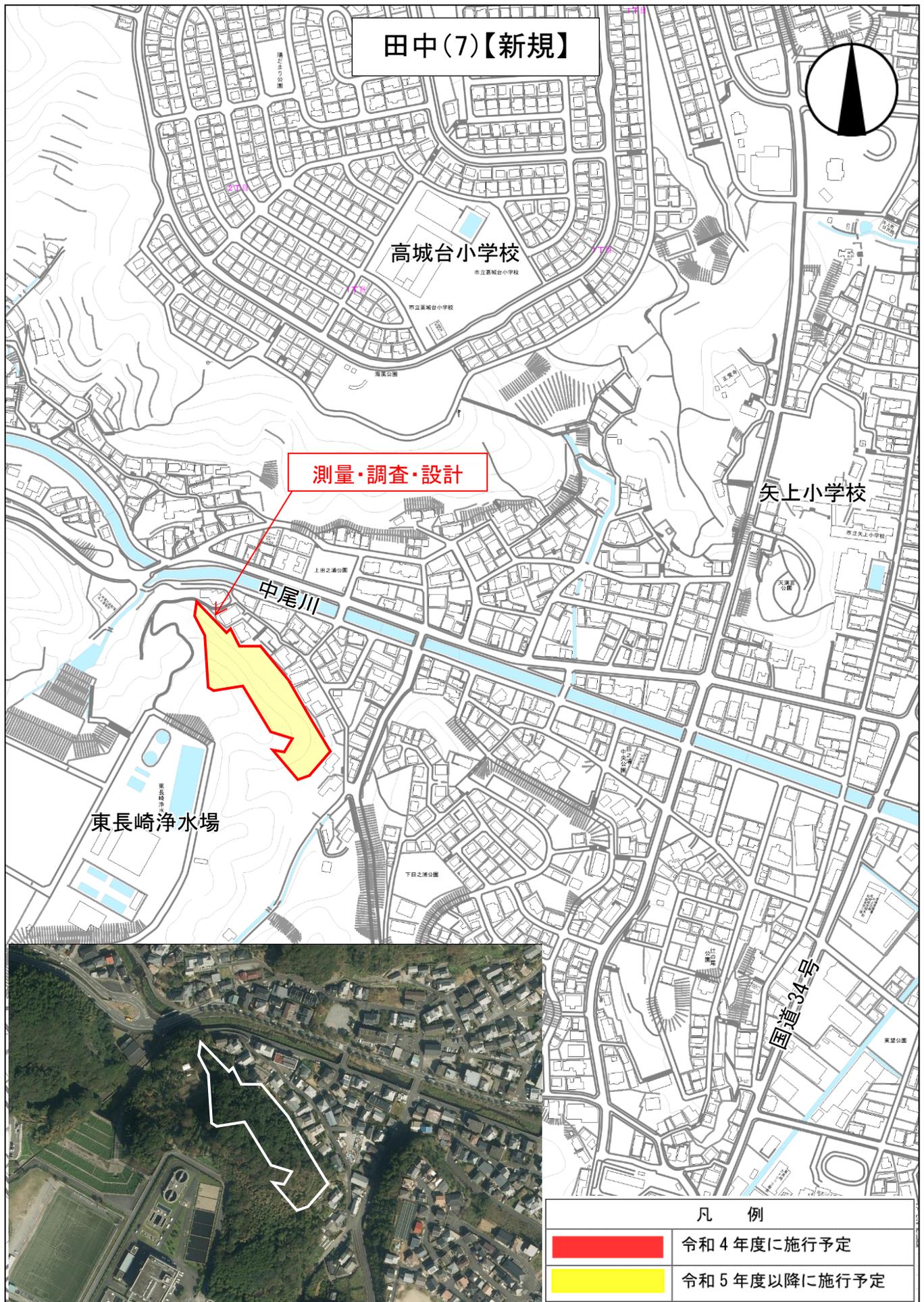












8款 土木費 3項 河川海岸費 4目 県施行事業費負担金

※ 土木防災課

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費	1月補正後 予算現額	153,500	0	0	144,500	0	9,000
【事業内容】 急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対して負担金を支出するもの。	支出予定額	90,000	0	0	81,000	0	9,000
	繰越明許額	63,500	0	0	63,500	0	0
繰越事由	国の2次補正予算に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和6年2月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24～27	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路 事業費	1-1	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 新地町稲田町線	千円 6,900

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、十善寺地区の交通環境及び居住環境の向上と、唐人屋敷頭在化事業と合わせて地区の活性化を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の2次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
新地町稲田町線	籠町～稲田町	400m

【令和4年度 当初事業内容】

なし

(令和3年度 国の1次補正による事業の前倒し:工事 L=150m、建物調査 一式)

【令和4年度 1月補正後事業内容】

用地取得 A=26 m²

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 0	千円 0	千円 -	千円 0	千円 -	千円 0
1 月 補 正	6,900	3,450	-	3,400	-	50
補 正 後	6,900	3,450	-	3,400	-	50

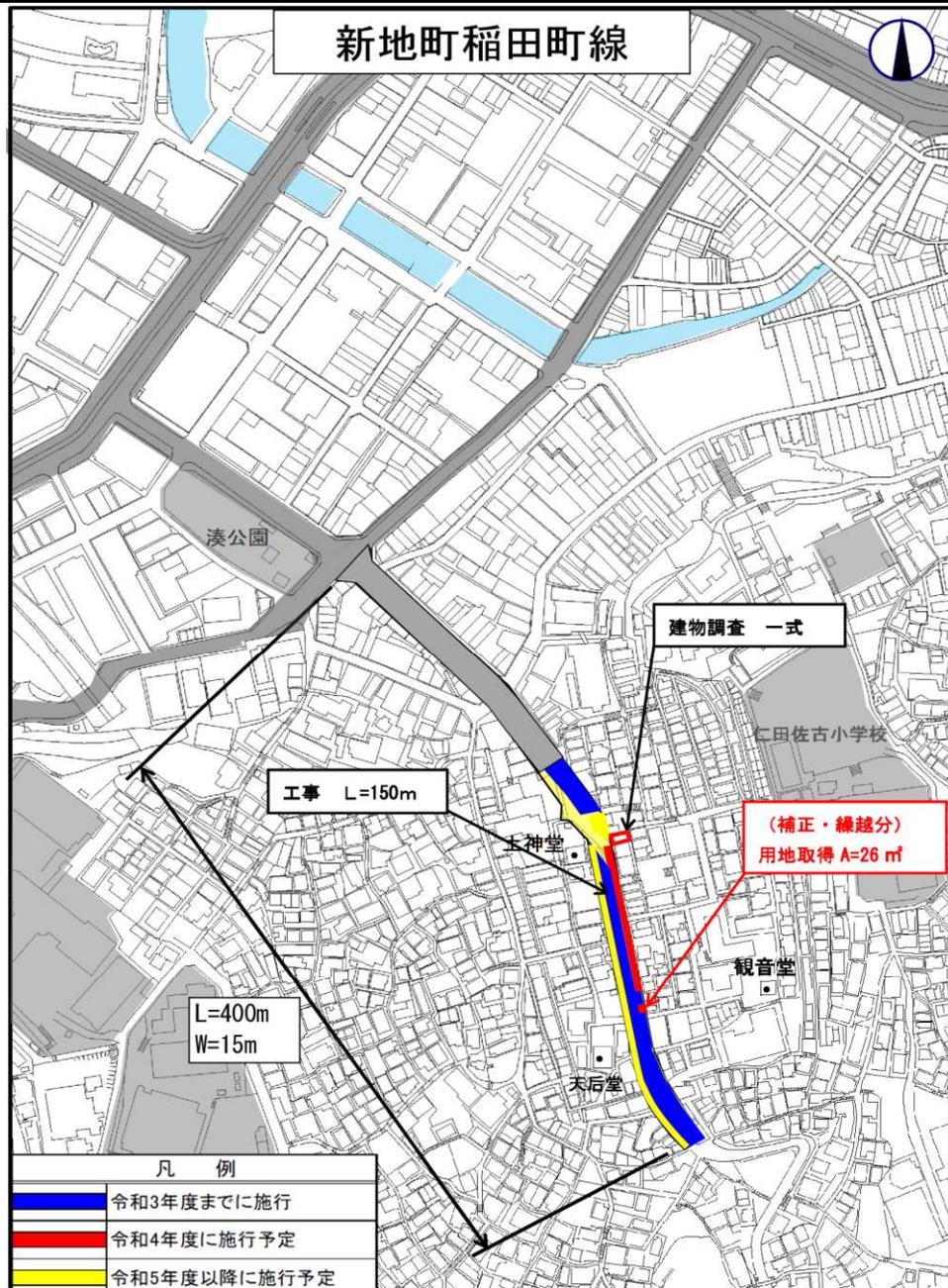
※1 国庫補助率 1/2

※2 起債充当率 1月補正:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率50%)

8款 土木費 5項 都市計画費 3目 街路事業費
 ※土木建設課

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 新地町稲田町線 【事業期間】H12～R9年度 (認可期間)H12～R4年度 【事業計画】延長 L=400m 幅員 W=15m 【総事業費】4,100,000千円 【進捗率】80%(R4年3月末)	1月補正後 予算現額	6,900	3,450	0	3,400	0	50
	支出予定額	0	0	0	0	0	0
	繰越明許額	6,900	3,450	0	3,400	0	50
繰越事由	国の2次補正予算に伴う用地取得が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和5年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24～27	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路 事業費	1-2	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 銅座町松が枝町線(銅座工区)	千円 28,290

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、まちなか(銅座地区)の賑いの再生及び防災性の向上と交通環境の改善を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うもの。

また、銅座川の沿道は、歩いて楽しめるプロムナードとして整備するもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の2次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
銅座町松が枝町線(銅座工区)	銅座町～籠町	420m

【令和4年度 当初事業内容】

工事 L=20m、用地取得 A=41 m²、建物調査等 一式

【令和4年度 1月補正後事業内容】

工事 L=20m、用地取得 A=145 m²、建物調査等 一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 119,000	千円 56,750	千円 —	千円 56,000	千円 —	千円 6,250
1 月 補 正	28,290	14,145	—	14,100	—	45
補 正 後	147,290	70,895	—	70,100	—	6,295

※1 国庫補助率 1/2

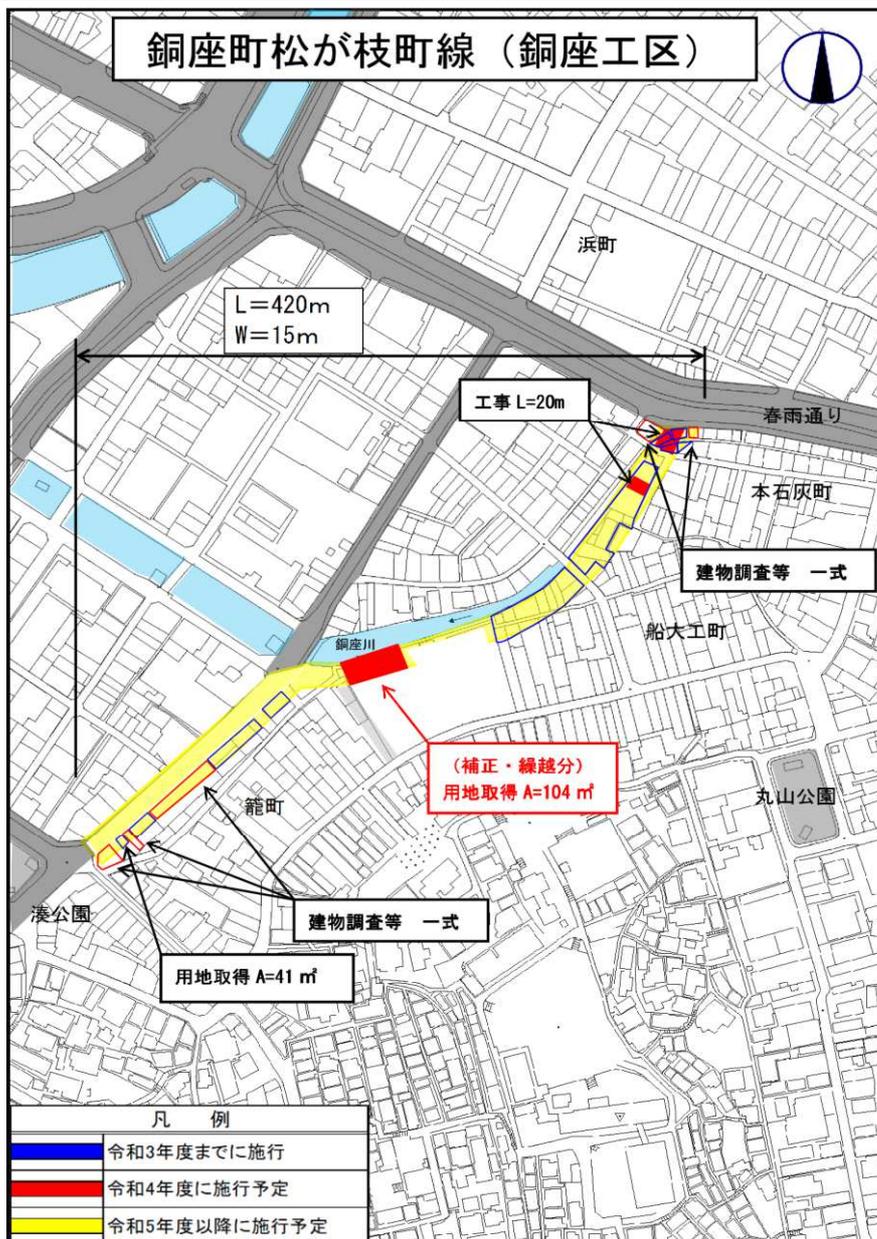
※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

1月補正:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

8款 土木費 5項 都市計画費 3目 街路事業費
 ※土木建設課

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 銅座町松が枝町線(銅座工区) 【事業期間】H26～R11年度 (認可期間)H26～R6年度 【事業計画】延長 L=420m 幅員 W=15m 【総事業費】4,621,000千円 【進捗率】43%(R4年3月末)	1月補正後 予算現額	147,290	70,895	0	70,100	0	6,295
	支出予定額	84,000	39,250	0	40,300	0	4,450
	繰越明許額 (11月補正)	35,000	17,500	0	15,700	0	1,800
	繰越明許額 (1月補正)	28,290	14,145	0	14,100	0	45
	繰越明許額 合計	63,290	31,645	0	29,800	0	1,845
繰越事由	国の2次補正予算に伴う用地取得が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和5年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24~27	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路 事業費	1-3	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 片淵線(新大工工区)	千円 4,340

1 概要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、まちなか(新大工地区)の回遊性の向上及び歩行者の安全性確保、交通環境の改善を図るため、道路の拡幅改良を行う。

(2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の2次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
片淵線(新大工工区)	新大工町~片淵2丁目	270m

【令和4年度 当初事業内容】

なし

(令和3年度 国の1次補正による事業の前倒し:工事 L=90m、建物調査 一式)

【令和4年度 1月補正後事業内容】

用地取得 A=15 m²

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 0	千円 0	千円 -	千円 0	千円 -	千円 0
1月補正	4,340	2,070	-	2,200	-	70
補正後	4,340	2,070	-	2,200	-	70

※1 国庫補助率 1/2

※2 起債充当率 1月補正:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率50%)

予 算 説 明 書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
26~27	8 土木費	5 都市計画費	7 県施行事業費 負担金	1-1	都市計画費負担金 社会資本整備総合交 付金事業費	千円 11,895

1 概 要

(1) 事業目的

都市計画道路の整備促進を図るため、県が施行する社会資本整備総合交付金事業に対して、地元負担金を支出する。

(2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の2次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容及び財源内訳

(今回補正対象)

(単位：千円)

図 面 番 号	路線名 補)：補助事業 (都)：都市計画道路	事業費		財源内訳 () 内は負担割合				
				国 (5.75/10)	県 (3.25/10)	市 (1/10)	市費内訳	
							地方債※	一般 財源
1	補) (都) 滑石町線 (大神宮工区)	予算現額	610,000	350,750	198,250	61,000	54,900	6,100
		1月補正	18,950	10,896	6,159	1,895	1,800	95
		補正後	628,950	361,646	204,409	62,895	56,700	6,195
2	補) (都) 長崎時津 縦貫線 (茂里町~ 滑石工区)	予算現額	820,000	471,500	266,500	82,000	73,800	8,200
		1月補正	100,000	57,500	32,500	10,000	10,000	0
		補正後	920,000	529,000	299,000	92,000	83,800	8,200

※ 起債充当率 予算現額：90% (公共事業等債) (交付税措置率 22.2%)

1月補正：100% (補正予算債) (交付税措置率 50%)

(今回補正対象外)

(単位：千円)

図 面 番 号	路線名 補)：補助事業	事業費		財源内訳 () 内は負担割合				
				国 (5/10)	県 (2.5/10)	市 (2.5/10)	市費内訳	
							地方債	一般 財源
—	補) 長崎駅前地区 (街路交通調査)	予算現額	30,000	15,000	7,500	7,500	0	7,500
		1月補正	0	0	0	0	0	0
		補正後	30,000	15,000	7,500	7,500	0	7,500

社会資本整備総合交付金事業費 合計

(単位：千円)

社会資本整備 総合交付金事業費	事業費		財源内訳				
			国	県	市	市費内訳	
						地方債	一般 財源
合 計	予算現額	1,460,000	837,250	472,250	150,500	128,700	21,800
	1月補正	118,950	68,396	38,659	11,895	11,800	95
	補正後	1,578,950	905,646	510,909	162,395	140,500	21,895

【繰越明許費】 予算説明書 34～35 ページ

8 款 土木費 5 項 都市計画費 7 目 県施行事業費負担金

(単位：千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出額	県支出額	地方債※	その他	一般財源
都市計画費負担金 社会資本整備総合 交付金事業費	1月補正後 予算現額	162,395	—	—	140,500	—	21,895
	支出予定額	101,900	—	—	85,000	—	16,900
	繰越明許額 (11月補正)	48,600	—	—	43,700	—	4,900
	繰越明許額 (1月補正)	11,895	—	—	11,800	—	95
	繰越明許額 合計	60,495	—	—	55,500	—	4,995

※ 起債充当率 100% (補正予算債) (交付税措置率 50%)

事業内容及び財源内訳

(1) 社会資本整備総合交付金事業 (13号補正)

(単位：千円)

図面 番号	路線名	事業費	財源内訳 ()内は負担割合				
			国 (5.75/10)	県 (3.25/10)	市(1/10)		
					予算現額	支出予定額	繰越明許額
1	補(都)滑石町線 (大神宮工区)	18,950	10,896	6,159	1,895	0	1,895
2	補(都)長崎時津縦貫線 (茂里町～滑石工区)	100,000	57,500	32,500	10,000	0	10,000
合計		118,950	68,396	38,659	11,895	0	11,895
繰越事由		国の2次補正予算に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。					
繰越箇所の完了予定		令和6年3月					

補)：補助事業(都)：都市計画道路

